



創立：1980年(昭和55年)1月10日
 会長：岩田 修司
 幹事：堀 慎治
 クラブ広報委員長：湯澤 勇生
 例会日：毎週木曜日PM12:30～
 会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760.nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2014～2015年度
 国際ロータリーのテーマ
 Light up Rotary
 ロータリーに輝きを

2014～2015年度
 国際ロータリー第2760地区
 ガバナーのテーマ
 集まるう・語るう・楽しもう

2014～2014年度
 名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
 感謝の気持ちを持って、
 ロータリーライフを楽しもう

第1672回例会

2014年11月13日(木) 晴 第19回

～R財団月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

司会：鈴木健司会場委員
 斉唱：「我等の生業」
 ゲスト：ロータリー財団地域コーディネーター補佐 深谷友尋さん
 地区ロータリー財団委員長 鈴木文勝さん

会長挨拶

岩田修司会長



日本では、奈良時代から薬の有用性は知られていました。庶民が薬を使えるようになったのは、江戸時代になってからです。幕府が薬の生産を奨励し、薬種問屋や薬を配合する成薬店などができ、医師に調合してもらったり、購入することが可能になりました。

水戸黄門の「この印籠が目に入らぬか、頭が高い」というあの葵の紋所を記した印籠は、実は薬入れだったと言ふ事を皆さんご存知でしょうか？江戸時代の武士たちは、薬を持ち歩くときの容器として、あの印籠を使っていたとの事です。

水戸黄門は、少なからず薬と縁があり、当時水戸藩主であった水戸光圀公は藩医に命じて「救民妙薬」という薬の本を作らせました。これは、庶民を対象に、身近な薬草の利用法や日常の健康法をまとめたものです。薬を入手する事が出来なかったり、医師の治療を受けることができなかった庶民が、自分で薬を調合できるようにする為のノウハウの本です。非常にわかりやすく書かれており、江戸時代のみならず、明治、大正まで続くロングセラーとなったそうです。

例えば、現在でも風邪薬として知られる葛根湯は、発汗・解熱作用のある葛の根を主体に麻黄、大棗、桂枝などを調合したものです。慢性肝炎の治療薬である、小柴胡湯は昔から肝臓疾患に効くとされたミシマサイコの根である柴胡を中心に半夏、黄芩、人参などを調合した薬であります。現在でも漢方薬として、医療の現場で使用されております。

それでは、薬はどのようにして効くのかと言う事です。薬が効く仕組みはいくつかありますが、のみ薬の場合、食べ物と同じように薬は食道から胃を経由し、やがて小腸に届き吸収されます。吸収された薬は、小腸を取り囲む血管に入り、肝臓を通り、血液によって幹部に届き、病気の進行を止めたり、症状を緩和したりする訳です。ただし、病気は薬を飲みさえすれば、すぐに治ると言うものではありません。薬は病気を治す手助けをするものであり、人間には病気がやけがを自分で治そうとする力がもともと備わっております。

例えば、風邪の場合、のどの痛みや発熱などの症状は薬で抑えますが、それだけで風邪が治ったとは言えません。風邪の諸症状を薬によって抑えながら、自然治癒力によって風邪を治していくのです。薬ばかりに頼りすぎず、健康の三原則(運動・食事・睡眠)を守る事が一番大切だと思います。

ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス委員

- ・本日例会に出席させていただきます。今月はロータリー財団月間です。宜しくお願いいたします。 **深谷 友尋さん**
- ・欠席が多くてすいません。先日、母が叙勲(瑞宝章)を受賞致しました。本日はそのお供で東京へ出かけてます。 **山口 哲司さん**
- ・11月22日は私の誕生日です。 **森 恒夫さん**
- ・11月11日は妻の誕生日でした。美しいお花有難う御座います。 **山田 鎮浩さん**
- ・11月10日は、妻の誕生日でした。きれいなお花をありがとうございました。 **田中 英雄さん**

- ・本日深谷コーディネーターをお迎えして。 **野崎 洋二さん**
- ・先週11月8日に孫娘が東京インターコンチネンタルホテルにて、結婚をしました。26才でした。 **平野哲始郎さん**
- ・今日は次女(22才)の誕生日です。依然としてアメリカにおります。 **佐治 寛行さん**
- ・寒くなりました。マカオも雨で寒かったです。 **内田 久利さん**
- ・寒くなりました。マカオはもっと寒かったです。 **泉 憲一さん**
- ・今日は、深谷ARRFCと鈴木財団委員長をお迎えして、卓話をよろしくお願ひします。 **加納 裕さん**
- ・寒くなりました。カゼにご用心。 **高木 元明さん**
- ・皆様のご協力のおかげで無事にWFFをおえました。又、泉先輩、内田先輩、堀先輩、楽しい旅、ありがとうございました。 **鈴木 淑久さん**
- ・加齢現象で前歯が薄くなりキゲンを感じるようになりましたが梅村君の紹介で40年前の状態になりました。 **高村 博三さん**
- ・欠席が多くて申し訳ありません。 **鶴田 浩さん**
- ・関谷さん、先日は愛知カンツリーでお世話になりました。山口哲司さんクラブチャンピオンの2連覇、おめでとうございます。 **田中 宏さん**
- ・まごが全て世帯を持ちました。ソルカメ ツルカメ **江口 金満さん**

出席報告

梅村昌孝出席委員

会員63名 出席42名 (出席計算人数43名)

出席率 80.8% 11月 1日は補填により 100%

幹事報告

堀慎治幹事

- ・本日13:40より、ヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて、第3回CA・第5回理事会を行います。
- ・次週11月19日(水)18:30より、ヒルトン名古屋4階「桜の間」にて台北延平RCウェルカムパーティーを行います。
- ・次週11月20日(木)18:00より、イーオリエントタルバンケットにてボジョレー・ヌーボー例会を行います。
- ・2015年1月17日(土)から21日(水)の3泊5日にて、インドポリオワクチン投与活動の案内が届きました。費用は約20万円(シングルコース約24万円)となります。参加ご希望の方は11月17日(月)までに事務局へご連絡下さい。
- ・2015年2月4日(水)ホテル グランパシフィック LE DAIBAにて、ジャパン・ロータリーデーIIin東京の案内が届きました。登録料は17,000円です。参加ご希望の方は11月末までに事務局までご連絡下さい。

委員会・同好会報告

国際奉仕委員会：湯澤信雄委員長

11月19日台北延平RCの皆さんが訪問されます。15時30分にセントレア到着の予定ですので、お迎えお願い致します。尚、ヒルトンから14時発でバスが出発します。

カラオケ同好会：近藤茂弘会長

本日18時より稲穂にてカラオケ同好会を行いますので、参加をお願い致します。

卓話 改革～新しいロータリー財団～

ロータリー財団地域コーディネーター補佐 深谷友尋さん

皆さんこんにちは。本日は貴クラブに表敬訪問をさせていただきました。今月11月は財団月間でございます。近藤ガバナー様におかれましては、日々大変お忙しい中、スケジュールをロータリアンの皆さんのために尽くされており、また、高須

幹事様もその補佐をなさり、私たちの先頭役に立ってご活躍をされていますことを、心から敬意を表したく思います。有難うございます。

日本には第1ゾーン、第2ゾーン、第3ゾーンがございますが、私はその中の中部・関西・一部東京を含めた、第2ゾーンのアシスタントを今年から新たに拝命いたしました。財団のことににつきまして詳しく卓話で伺う機会をいただきましたこと、高い席からではございますが、厚く御礼申し上げます。挨拶を返させていただきます。

地区ロータリー財団委員長 鈴木文勝さん

本日の卓話は、『改革～新しいロータリー財団』をテーマにお話をさせていただきます。当地区は、パイロット期間として世界展開の前にいち早く3年間未来の夢計画を経験していますので、ベテランであると思います。

世界では100のパイロット地区があり、それ以外の地区は従来型の財団のシステムで動いていましたが、前年度(2013-2014)から未来の夢計画が世界中で実施されております。これが今回のテーマの『改革』であります。

現在の財団の使命は2007年から変更されました。「ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成すること」が財団の使命となっています。

2004年以前の財団の使命は少し異なっています。財団の方針やシステムなど重要な課題は、3年に一度開催される規定審議会の中で全世界のロータリアンの代表の意見や、世界的なニーズのリサーチを行なった上で決定されます。2004年以前の財団の使命には、文化交流プログラムの言葉が入っていました。文化交流プログラムの代表的な例を述べると、GSEがあります。貴クラブでも、海外からのGSEメンバーがお世話になったことと存じます。GSEは、職業人がチームを組んで研修を行う訳ですが、音楽家もいれば、製造メーカーのオペレーターや設計士も居ます。職業を限定しません。自分の勉強したい内容を伝え、該当しそうな訪問先で勉強をします。ただその勉強以外に文化交流や人的交流にも重点が置かれていて、文化交流プログラムの意味合いが強いプログラムでした。未来の夢計画以降は、VTTというプログラムになり、専門的な職業人に限定されています。後ほど、そのVTT活動の一例をご紹介します。

このように世界のニーズ・課題をリサーチして財団の使命が見直され、2013-2014年度に未来の夢計画が世界展開されたことが今日お伝えしたい「改革」であることをご理解頂きたいと思えます。

未来の夢計画の特徴は、「選択と集中」であり、以前は数多くの様々なプログラムがありました。そのプログラムを重要性の高い課題・ニーズに適応したプログラムに限定して資源を集中的に投入しようと言う動きが『改革』の意図であります。平和と紛争予防・紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展の重点6分野に加え、ポリオの撲滅が大きな目標として掲げられています。貴クラブはグローバル補助金を利用したプロジェクトを検討されたことがあると同いました。色々な制約条件はありますが是非挑戦して頂きたいと思えます。

パキスタン人のマララ・ユスフザイさんが、ご存じのように17歳の最年少でノーベル平和賞を受賞されました。1人のこども、1人の教師、一冊の本、一本のペンで世界が変わると国連で演説しましたが、彼女の父ジャウディン・ユスフザイさんがパキスタンのミンゴラ・スワートロータリークラブの会員だと知りましたのでご紹介させて頂きました。ロータリアンとして誇りに思います。

今年度の財団目標は、2018年までにポリオの撲滅することと、EYRY(Every Rotarian Every Year)いつもロータリアンとして寄付推進に力を注ぐこと、補助金を利用した人道的奉仕、教育的奉仕の実践すること、ロータリー平和フェローシップの推進をすることです。

各クラブが利用可能な補助金には、地区補助金およびグローバル補助金があります。2014-2015年度の地区補助金の利用状況をお知らせします。地区補助金利用可能総額は、1829万5000円(3年前に寄付された年次寄付総額+恒久基金の運用収益)で、プロジェクトの申請があったのは51クラブで補助金申請総額は1543万9000円です。280万円ほど補助金が余ったように思われますが、地区委員会で利用する別プロジェクトもありますので地区補助金は100%使用されます。

今年の7月に財団セミナーで各クラブさまにアンケート調査を致しました。貴クラブさまでは、新規事業の決定プロセス、実施中事業の評価プロセスが分かり難いという意見を頂きました。地区補助金に関しては制約制約条件のハードルは比較的低く、地域のニーズに合わせた幅広い奉仕事業に利用することが出来ます。申請手続きも簡単です。難しい決定プロセスはありません。予算の裏付けの為の見積もりは必要ですが、申請書の書き方などで分からない事がありましたら、気軽に地区補助金委員会にお問合せ下さい。補助金委員会には毎年50クラブ以上の申請がありますが、一通り目を通し修正点や不明な所があればご連絡をさせて頂き、修正の上再提出をさせて頂きます。次にグローバル補助金の活用状況ですが、現在、申請中のクラブが承認を経て実行中のものも含め5クラブ

あります。主な事業実績は、名古屋東RCが、インドネシアのバリ島に貯水槽建設と配管の工事支援事業(事業費58000ドル)はプロジェクトが終了し最終報告も提出されています。名古屋東RCは、インドのマハラシュトラ州ブネー村農村部の小学校に教育ソフトをインストールしたタブレットの導入支援(事業費50000ドル)は申請が承認され補助金が下りてくるのを待っている段階です。豊田RCは、台湾新竹市の精神しょうがい者技術養成訓練事業も承認を得てこれから活動が行われます。名古屋駅RCは、70000ドルでバングラデシュの医療機器の充実、分娩室の整備、看護助手の訓練指導を申請中です。海外とのやりとりとなると手間暇がかかるケースがありますが、グローバル補助金のプロジェクトの場合はまず信頼できる相手と取組む事が基本で、海外の地区と継続的に交流のあるところで地区補助金を利用しグローバル補助金に移行されるのが良いかと思えます。

2760地区独自の補助金ルールの一部を説明させて頂きます。昨年度は申請書の提出が2月まででしたが、次年度の組織も決まったばかりで検討する機会がないという事で、3月までに延ばしましたので是非プロジェクトの検討企画を出して頂きたいと思えます。事業の執行期間は当該年度の4月から2月までに済まし最終報告書を作っていただくのが一番スムーズですが、少しずれ込むことがあっても地区の財団にご報告いただければ特に大きな問題にはなりません。また、補助金は広く皆様に使っていただくため1クラブ100万円までで設定をしておりますので、宜しくお願い致します。

財団としての活動は、ご存知の方もいらっしゃると思いますがフィリピンのケソン州に腹腔鏡下手術の実施研修を教える立場で行いました。疾病予防の治療のプロジェクトは簡単な症例はありますが、このような大がかりな腹腔鏡下手術の研修は他の国でもあまり例がないのではないかと思います。今年度はマレーシアのコタキナガルで感染予防と衛生管理をテーマにしたプロジェクトを予定しております。また、インドでポリオワクチンを打ちに行くご案内がございましたが是非皆様ご参加下さい。それに加え2月にはタイに財団奨学生の様子を見に行く事となっています。

ロータリーの平和センターでは、澤屋奈津子さんにロータリー平和フェローの認可が下り、世界的には毎年50名日本では3名選ばれる中の1名となりアメリカのノースカロライナ大学で勉強する事になりました。澤屋奈津子さんは、2006年度と2008年度の国際親善奨学生としてイタリアのボローニャ大学へ行っておりましたが、今回のことでさらに平和フェローとして将来の活躍を期待しています。

ポリオに関しては常在国はパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3ヶ国と言われています。それ以外にもポリオのある国はありますが、自然株のポリオ発症はこの3国となります。一昨年撲滅宣言が出されたインドにポリオワクチンを打ちに行きますが、日本でもポリオワクチンを打つようにまだ安心できないので、引き続きNIDという国を挙げてのポリオワクチンの投与を行っています。

財団の寄付という話をさせていただき心苦しいのですが、各クラブのみならずとも地区であるいは世界で良い事をしようとスローガンの元がんばって参りますので宜しくお願い致します。また、引き続きベネファクターの輩出をお願いいたします。ご静聴いただき有難うございました。

来週の近藤ガバナー公式訪問予定

11月24日(月)	振替休日
11月25日(火)	予定なし
11月26日(水)	予定なし
11月27日(木)	予定なし
11月28日(金)	予定なし

例会のご案内

- 今週の行事 11月20日(木) ポジョレ・ヌーボー夜間例会
場 所：イーオリエンタルバンケット
時 間：18:00~20:00
- 次週の卓話 11月27日(木)
テ ィ マ：青少年交換留学生報告～自己紹介～
卓 話 者：青少年交換留学生 STALDER LEAさん
- 次々週卓話 12月4日(木)
テ ィ マ：再生可能エネルギー事業の最近の動向について
卓 話 講 師：(株)テック再生可能エネルギー事業本部総括部 板倉 弘計さん